

社会資本総合整備計画（広域連携事業）【事後評価書】

計画の名称	中国山地の豊かな自然を活かした広域観光活性化計画							重点計画の該当	—	
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）			交付対象	鳥取県（岡山県と連携）					

計画の目標
中国山地の豊かな自然と、歴史文化施設や温泉地などの観光拠点を有する岡山県と鳥取県が連携し、中国横断自動車道（岡米子線）、中国縦貫自動車道、平成24年度全線開通した鳥取自動車道及び現在整備が進んでいる地域高規格道路北条湯原道路を軸として、観光拠点へのアクセス性を向上させ、広く圏域外からの来訪者の増加を図るとともに、山陰と山陽を結ぶ広域的な観光エリアとしての魅力を高め、観光入込客の増加など地域の活性化を図る。また、鳥取・岡山広域観光ドライブマップの作成、S・A・道の駅などへの配架や、両県の観光スポットを巡るお勧めドライブルートのポータルサイト上での提案など、ドライブ旅行者を意識した情報発信を重点的に展開していく。

計画の成果目標（定量的指標）	① 【鳥取県・岡山県 共通目標】 観光入込客数5%（23.4万人）増加（拠点施設来場者数のH22年～24年平均値比） ② 【鳥取県 単独目標】 東郷・はわい・関金温泉における入湯客数3%（0.5万人）増加（観光宿泊客数のH22～24年平均値比）									
----------------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値									備考		
	当初現況値 (H22～24年平均値)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H30末)									
指標① 【鳥取県・岡山県 共通目標】 観光入込客数5%（23.4万人）増加 (観光客の増加割合) = (評価時点の観光客数 ÷ 平成22～24年の年間観光客数平均値) ÷ (平成22～24年度の年間観光客数平均値) ※評価時点の観光客数 = 平成26～27年の年間観光客数平均値（中間目標）、平成26～30年の年間観光客数平均値（最終目標）	(468.1万人)	2%増 (11.5万人増) (479.6万人)	5%増 (23.4万人増) (491.5万人)							・中間評価実績は、H26～H27の平均値とする ・最終評価実績は、H26～H30の平均値とする		
指標② 【鳥取県 単独目標】 東郷・はわい・関金温泉における入湯客数3%（0.5万人）増加 (入湯客の増加割合) = (評価時点の入湯客数 ÷ 平成22～24年の年間入湯客数平均値) ÷ (平成22～24年度の年間入湯客数平均値) ※評価時点の入湯客数 = 平成26～27年の年間入湯客数平均値（中間目標）、平成26～30年の年間入湯客数平均値（最終目標）	(16.7万人)	1%増 (0.2万人増) (16.9万人)	3%増 (0.5万人増) (17.2万人)							・中間評価実績は、H26～H27の平均値とする ・最終評価実績は、H26～H30の平均値とする		
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,566百万円	A	1,304百万円	B	0百万円	C	262百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C ÷ (A+B+C+D)	16.7%

事後評価

○事後評価（中間評価）の実施体制、実施時期	事後評価の実施時期
事後評価（中間評価）の実施体制	令和2年8月
整備計画構成自治体・団体	公表の方法
鳥取県（岡山県と連携）	鳥取県ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業

A1 道路事業											全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名			事業実施期間（年度）				
											H26	H27	H28	H29	H30		
1-A1-1	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道鳥取河原川橋（完成工区））	現道拡幅 1=0.19km	鳥取市						20	
1-A1-2	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道若葉台東町線（海蔵寺工区））	現道拡幅 1=0.5km	鳥取市						142	
1-A1-3	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道鷹野第一本線（下佐賀工区））	現道拡幅 1=0.3km	鳥取市						22	
1-A1-4	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道鳥取河原川橋（水根工区））	現道拡幅 1=0.2km	鳥取市						141	
1-A1-5	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道津山智頭八束線（新見工区））	現道拡幅 1=0.1km	智頭町						35	
1-A1-7	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道智頭勝山線（西谷工区））	現道拡幅 1=0.3km	智頭町						313	
1-A1-8	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道大谷豊朝寺線（下瀬2工区））	待避所設置 N=2箇所	三朝町						21	
1-A1-9	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道長和和田割合線（長江～門田工区））	現道拡幅 1=0.33km	湯梨浜町						20	
1-A1-10	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道吉赤崎中山線（河米見工区））	現道拡幅 1=0.3km	倉吉市						33	
1-A1-11	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道下見岡余線（森工区））	待避所設置 N=4箇所	倉吉市						20	
1-A1-12	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道吉川上青谷線（川上工区））	待避所設置 N=3箇所	湯梨浜町						25	
1-A1-13	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道福木山良線（物原工区））	待避所設置 N=3箇所	琴浦町						17	
1-A1-14	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道米子岸本線（奈賀良権工区））	現道拡幅 1=0.1km	米子市						118	
1-A1-15	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道大滝白木線（大滝工区））	待避所設置 N=2箇所	伯耆町						9	
1-A1-16	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道赤崎大山線（萩原工区））	現道拡幅 1=0.28km	大山町						70	
1-A1-17	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道赤崎福原橋（夜見町工区））	線形改良 1=0.04km	米子市						21	
1-A1-18	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道赤松松江線（高井工区））	現道嵩上 1=0.15km	米子市						2	
1-A1-19	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道多里柏太線（福寿2工区））	現道拡幅 1=0.23km	日南町						58	
1-A1-20	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道横山柏南線（福万末工区））	現道拡幅 1=0.25km	日南町						55	
1-A1-21	道路	一般	鳥取県	直接	鳥取県	県道	改築	アクセス道路整備事業（県道津山智頭八束線（坂原2工区））	線形改良 1=0.22km	智頭町						162	
											合計					1,304	

B 関連社会資本整備事業											全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）							
											H26	H27	H28	H29	H30		
											合計					0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考					
C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
I-C-1	施設整備	一般	鳥取県	直接	鳥取県	—	「氷ノ山グリーンエコリゾート」整備事業	響の森改修他	若桜町						193	
I-C-2	施設整備	一般	鳥取県	直接	鳥取県	—	中国自然歩道安全対策事業	自然歩道改修	八頭町・智頭町・琴浦町						40	
I-C-3	ソフト	一般	鳥取県	直接	鳥取県	—	鳥取・岡山広域観光連携事業	広域観光地図の作成等							10	
I-C-4	施設整備	一般	鳥取県	直接	鳥取県	—	大山登山道安全対策事業	登山道の改修	大山町						19	
合計														262		
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H26	H27	H28	H29	H30		
合計														0		
番号 一体的に実施することにより期待される効果												備考				
I-C-1	I-A1-2 若菜台東町線のアクセス道路整備事業と一体となって、観光拠点施設である響きの森をリニューアルし、観光客の満足度の増大を図る。															
I-C-2	I-A1-7 智頭勝田線のアクセス道路整備事業と一体となって、観光拠点施設である氷ノ山周辺観光施設群に近接する、中国自然歩道を整備・補修することにより、観光客の利便性を高め、安全度、満足度の増大を図る。															
I-C-3	I-A1-9 長和山羽合線のアクセス道路整備事業と一体となって、観光拠点施設への周遊ルート提案し、観光客の利便性を高め、満足度の増大を図る。															
I-C-4	I-A1-16 赤碓大山線のアクセス道路整備事業と一体となって、観光拠点である大山周辺観光施設群に近接する、大山隠岐国立公園の登山道を整備・補修することにより、観光客の利便性を高め、安全度、満足度の増大を図る。															

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況											
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		・定量的指標②で対象とした温泉地へのアクセス道路となる県道長和山羽合線（長江～門田工区）等の道路整備や、効果促進事業として行った自然歩道の整備等により、利便性が向上したことで客数の増加に寄与した。									
II 定量的指標の達成状況	指標①	最終目標値	5%増 (23.4万人増) (491.5万人)	目標値と実績値に差が出た要因	中間評価時には、道路整備による観光拠点へのアクセス性向上や効果促進事業の効果により観光入込客数が増加していたが、事後評価時には自然現象に起因する以下の個別事情により目標値達成に至らなかった。 ・H30年7月発生の豪雨災害により、観光拠点へのアクセスが一定期間出来なくなった影響で客数が大きく減少。 ・スキー場における積雪不足の影響で客数が減少。	(参考)中間目標値(H27末)	2%増 (11.5万人増) (479.6万人)				
		最終実績値	-0.2%増 (-1.0万人増) (467.1万人)			(参考)中間実績値(H27末)	2.3%増 (11.0万人増) (479.1万人)				
	指標②	最終目標値	3%増 (0.5万人増) (17.2万人)	目標値と実績値に差が出た要因		(参考)中間目標値(H27末)	1%増 (0.2万人増) (16.9万人)				
		最終実績値	4.8%増 (0.8万人増) (17.5万人)			(参考)中間実績値(H27末)	8.5%増 (1.4万人増) (18.1万人)				
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		・本計画で道路事業として整備した県道智頭勝田線（西谷工区）や県道米子岸本線（奈喜良橋工区）等は観光アクセス道路としてだけでなく、生活道路としても利用されている。現道拡幅を行ったことで生活道路としての安全性向上にも寄与している。									
3. 特記事項（今後の方針等）											
<p>・指標①の事後評価について、中間評価時までは目標値2.0%増に対し実績値2.3%増であり、事業効果が順調に発揮された。しかしその後、豪雨災害やスキー場の雪不足といった自然現象に起因する個別事情により、最終目標値を達成できなかった。</p> <p>・鳥取県の大山スキー場における実績数を下表に示すが、入込客数については(A)-(C)で約2.1万人減少している。これは、(A)及び(B)のシーズンではスキー場がオープンしてから休みなく稼働できたのに対して、(C)のうちH28-H30シーズンについては雪不足があり、(A)に対して平均値で(C)/(A)=92%程度の稼働率にとどまったことが要因である。一方で、休みなく稼働できたH26-H27シーズンにあたる中間実績値(B)の入込客数に目を向けると、本事業の事業効果が発揮されたことで入込客数が目標値を満たす結果（目標2%増に対して、実績11%増）となっている。温暖化が進んでいるとはいえ、スキー場が稼働できない日が生じるような雪不足は短期的なものであると考えており、今後も広域的な観光エリアとしての魅力を高め、かつ観光拠点へのアクセス性を向上させ、観光入込客の増加など地域の活性化に資する有効な施策を行っていきたい。</p>											
鳥取県 大山スキー場における実績値											
						観光入込客数(万人)		12月～2月のスキー場稼働日数(日) <稼働率>			
当初環境値H22～H24平均値(A)						17.0		68 <100%>			
中間実績値H26～H27平均値(B)						18.9		69 <101%>			
最終実績値H26～H30平均値(C)						14.9		63 <92%>			

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (広域連携事業)

